

2020/2021年度 第1回常任委員会 議事要録

日時: 2020年11月22日(日) 14:00-17:40

会場: オンライン会議(ZOOM)

出席者(敬称略): 呑海(委員長), 上村(事務局長), 赤澤, 磯本, 北川, 小山, 西脇(記録), 和知(以上常任), 青山, 澤木, 柘植, 中筋, 渡邊(以上特定常任), 市村(運営サポート会員)

配付資料:

- 1) 報告事項
 1. 会報『大学の図書館』企画・編集状況報告
 2. 事務局出版担当報告
 3. 2020/2021年度 収支状況報告
 4. 2020/2021年度 会費納入状況報告
 5. 出金内容明細
 6. 地域グループ別会費納入状況一覧
 7. 除籍者(会費未納者)リスト **取扱注意**
- 2) 審議事項
 1. 第51回全国大会予算決算案
 2. 会誌46号の増刷について
 3. 除籍手続きから退会までのフロー

議事:

1. 報告事項
 - 1.1. 小委員会・事務局
 - 1.1.1. 全国大会小委員会 (担当: 赤澤小委員長)[報告資料なし]
 - ・131名申し込み。企業協賛13社。次回以降より詳細な報告を行う予定。
 - 1.1.2. 研究企画小委員会 (担当: 西脇小委員長)[報告資料なし]
 - ・各グループにウェブ情報更新内容について提出依頼予定。
 - 1.1.3. 会報編集小委員会 (担当: 上村小委員長)
 - 1) 編集作業進捗状況報告[→報告資料1]
 - ・各号の企画担当調整中。12月号は来週中に入稿予定。1月号の企画内容調整中→名称変更特集とする(常任委員全員(各小委員長)コメント・地域グループからコメント)。巻頭言も要検討。
 - ・会報のデザインについても検討予定(シンボルマークの掲載有無, トップのロゴ変更など)。
 - 2) 『大学の図書館』のEBSCO社データベースへの採録進捗報告[報告資料なし]
 - 前回常任委員会より進捗なし。
 - 1.1.4. 会誌編集小委員会 (担当: 和知小委員長)
 - 1) 進捗状況報告[報告資料なし]
 - ・46号は刊行済。47号については1名論文投稿予定あり。
 - 1.1.5. 広報小委員会 (担当: 和知小委員長)
 - 1) 進捗状況報告[報告資料なし]
 - ・ホームページの更新を行った。

1.1.6. 五十周年記念事業記念出版物編集小委員会（担当：呑海小委員長）[報告資料なし]

・次期の長と引き継ぎながら進める。

1.1.7. 五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討小委員会（担当：中筋小委員長）
[報告事項・資料なし]

1.1.8. 五十周年記念事業シンボルマーク募集小委員会（担当：和知小委員長）

1) 進捗状況報告[報告資料なし]

・受賞者への副賞授与方法案を次回提出予定(お礼や著作権関連も含む)。

・レタッチの発注については事務局・委員長が依頼予定業者との打ち合わせ時に行う予定。

1.1.9. 事務局（担当：上村事務局長）

1) 事務局業務進捗報告[報告資料なし]

2) 旧新潟支部の残余金

・次回全国委員会の審議事項とする。

1.1.10. 事務局出版担当（担当：市村運営サポート会員）

1) 事務局出版担当報告[→報告資料 2]

・資料に基づき、今年度の体制や活動予定などについて報告があった。

・購読者への在庫一掃セールは行わずに、前回の会員総会の審議結果に沿い、継続して所蔵している図書館に対して欠号部分を寄贈する。

・購読者への通知については、別途検討。

・デジタル化に関する購読者への通知は通常の請求書発送を行う際に合わせて行う。

・購読者(紙版)と会員(デジタル版)の刊行・発送について事務局・委員長と別途打合せ。

・印鑑・口座については、会則変更や口座一本化の議論とも関連するため、別途検討とし、当面従来のみで進める。

1.1.11. 事務局会計担当（担当：澤木委員）

1) 収支状況報告[→報告資料 3]

・資料に基づき、収支状況について報告があった。現状では特に問題なし。

1.1.12. 事務局会費徴収担当（担当：渡邊委員）

・資料に基づき、会費納入状況・会費徴収状況について報告があった。

・除籍者リストは10月18日現在。9月督促記録をつけ、その結果会費納入があった方についてはリストの項番を変更。

1) 会費納入状況[→報告事項 4]

2) 会費徴収口座出金状況[→報告事項 5]

3) 地域グループ別会費納入状況[→報告資料 6]

4) 除籍者(会費未納者)リスト[→報告資料 7]

1.1.13. 事務局組織担当（担当：青山委員）

1) 会員現況報告[報告資料なし]

・2020/2021年度の新規入会者5名中4名は入会済み、1名の入会について報告があった。退会者は4名、うち2名は昨年度末大会扱い、残る2名は今年度末退会予定。東海はマイナス2、無所属マイナス1、会員数367名、MLアクティブの数400名。

2) 会費未納者会報送付停止[報告資料なし]

・会報未納者の手続において「2年分未納者:9月督促,10月に会報納入がなければ会報送付を停止」としているが,今回対象者16名中会費納入がなかった10名は会報送付停止となる。

1.2. ワーキンググループ

1.2.1. 全国大会 WG (担当: 赤澤 WG 長)[報告資料なし]

・実行委員会の方で ZOOM 関係の業務などを含め確認し,マニュアル作成に向けて進めていく。

1.2.2. 出版・管理 WG (担当: 呑海 WG 長)[報告事項・資料なし]

・次回報告予定。

2. 審議事項

・名称に関わる変更点についてのみ12月中に議論する必要があるため,委員会開催日程を確認した。12/13(日)常任,12/20(日)全国(午後オンライン)を候補とする。デジタル化・会報に関する変更点,会則変更についてはそれ以降とする。次回全国大会については3月の全国委員会で審議を行う。

2.1. 前期常任委員会議事要録確認[審議資料なし]

2.2. 今期小委員会・WG の決定 (担当: 呑海委員長)

・第51回全国大会(2020年)は初めて常任委員以外の実行委員長での運営だったが,次回の実行委員長は常任委員による実行委員長(磯本委員)とする。また,常任の実行委員長の場合は業務を進めやすいため全国大会小委員長も兼任とする。全国大会実行委員会体制確立後は小委員会に代わって準備を進める。

・審議の結果,今期の担当一覧は下記の通りとした。

・今期小委員会一覧(敬称略)

#	略称	委員会名称	担当(◎長)
1	大会	全国大会小委員会	◎磯本, 赤澤, 上村, 中筋, 渡邊
2	研究	研究企画小委員会	◎西脇, 小山, 運営サポート会員
3	会報	会報編集小委員会	◎上村, 磯本, 北川, 小山, 西脇, 和知, 運営サポート会員
4	会誌	会誌編集小委員会	◎和知, 赤澤, 北川, 小山, 運営サポート会員
5	広報	広報小委員会	◎中筋, 柘植, 運営サポート会員
6	記念	五十周年記念事業記念出版物編集小委員会	◎北川, 上村, 小山, 呑海, 運営サポート会員
7	海外	五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討小委員会	◎中筋, 呑海, 運営サポート会員

・今期 WG 一覧(敬称略)

#	WG 名称	担当(◎長)
1	全国大会 WG	◎赤澤, 磯本, 上村
2	出版・管理 WG	◎呑海, 上村, 西脇, 和知

・今期事務局一覧(敬称略)

#	略称	委員会名称	担当 (◎主担当)
1	事務	事務局	◎上村
2	出版	事務局出版担当	◎上村, 運営サポート会員
3	会計	事務局会計担当	◎上村, 澤木
4	会費	事務局会費徴収担当	◎渡邊, 赤澤
5	組織	事務局組織担当	◎上村, 青山, 渡邊
6	ML	事務局 ML 担当	◎磯本

その他の追加事項

- ・副委員長 3 名体制(赤澤委員、磯本委員、上村委員)のうち、筆頭副委員長は赤澤委員。
- ・会費徴収担当で督促状発送に関する一連の作業のアウトソーシングの可能性についても検討する(学会の業務代行のような事例を参考に)。
- ・オンライン交流会は研究企画小委員会担当。2 か月に 1 回開催のためのスケジュール管理と役割分担とりまとめを行う。運営サポート会員を募集し、年間のスケジュールと役割分担決定。調整役は常任委員。

2.3. 今季常任委員会の体制 (担当: 呑海委員長)[審議資料なし]

- ・開催日程は適宜調整を行う。

2.4. 第 51 回全国大会予算決算案 (担当:赤澤小委員長)[→審議資料 1]

- ・全国大会収益(黒字分)の開催地域グループへの配分については、今回オンライン開催だったため東京地域グループからは辞退の意向、それを受けて会計処理を進める。

2.5. 会誌 47 号の今後の進め方 (担当:和知小委員長)[審議資料なし]

- ・例年 12 月全国大会で地区合同例会の原稿の依頼, DTK に投稿募集メールを流す(北川委員)。

2.6. 会誌 46 号の増刷 (担当: 市村運営サポート会員)[→審議資料 2]

- ・東京地域グループの会誌配付に関する経緯を確認した。
- ・会誌の在庫がないことについては東京地域グループには連絡済だが、改めて東京地域グループに対して委員長から検討依頼を行う。

2.7. 除籍手続きから退会までのフロー案 (担当: 渡邊委員・青山委員)[→審議資料 3]

- ・資料に基づき、会費滞納から退会までの手続きについて確認し審議を行った。
- ・除籍:3 年間の未納が確定するのは 6 月末, 自動的→その後常任による審議で確定→全国委員会に報告。2018 年第 4 回全国委員会資料(会費徴収担当提出)記載内容に沿った手順となっている。
- ・担当者としては、会則に除籍に関する項目もなく、除籍に関しては、会員のステータス変更(除籍というステータスに変更)を常任が確認するという手順だと理解している。
- ・除籍:退会でもないが会員でもない状態(ステータス), 退会:会員でなくする手続き→除籍・退会の意味をフロー図に追記する。
- ・除籍(という状態になること)の審議(確認)は、入退会の審議と同様に、全国委員会から常任が委任されて実施する旨を、改めて全国委員会で確認する。除籍者のうち納入があった 2 名についての手続きを速やかに進めるため、この確認はメール審議(第 2 回全国委員会)にて行う。会員資格手続きに関する議題はメール審議でも全国委員会での決定が必要と

考えられるため。なお、除籍後に退会を決定する機関は、通常の退会と同様に、全国委員会に委託された常任とする方向で進めることを確認した。

2.8. 「大学図書館問題研究会の名称の変更」に係る ToDo (担当: 上村事務局長)

[審議資料なし]→次回常任での審議とする

- シンボルマーク
 - 整形
 - web 掲載
- 封筒
 - 定型最大
 - A4
 - B5
- 会員への告知
 - Web
 - 会報
 - 広報媒体
- 非会員への告知
 - 購読者
 - 関係団体
- ほか

2.9. 「会報および会誌のデジタル化と会員への頒布方法」に係る ToDo (担当: 上村事務局長) [審議資料なし] →次回常任での審議とする。

2.10. 「大学図書館問題研究会出版物の管理と販売」に係る ToDo (担当: 上村事務局長) [審議資料なし] →次回常任での審議とする

2.11. 運営サポート会員の公募 (担当: 上村事務局長)[審議資料なし]

・前の募集内容を編集の上再掲する, 12月号の裏表紙掲載予定。

- 研究企画小委 (DOC として, オンライン交流会運営担当として)
- 会報編集小委 (企画特集として)
- 会誌編集小委
- 広報小委 (全般として)
- 記念出版物編集小委 (執筆者として)
- 事務局出版担当 (全般として)

2.12. 次回オンライン交流会の開催日程及び内容 (担当: 研究企画小委員会)[審議資料なし]

・次回オンラインは 2021 年 1 月 24 日(日)13:30-とする。それ以降は 2 か月毎に開催。まずは開催通知を Z と DTK に送る(小山委員)。申込フォームは事務局長作成。

以上